

ハンドボール

No. 56

Japan
Handball
Association



社会人	<input checked="" type="checkbox"/>
学生	<input type="checkbox"/>
高専	<input type="checkbox"/>
高体連	<input type="checkbox"/>
中体連	<input type="checkbox"/>
小学生	<input type="checkbox"/>
○成年女子	<input type="checkbox"/>

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input checked="" type="checkbox"/>	女子

試合番号	C-2
------	-----

年月日 2023年10月9日(月)
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A 岩手県			福岡県 B														
鹿児島県	市町村	霧島市	会場 霧島市横川体育馆														
前半	A 7	B 13	最終結果	A 19	B 26	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mスローイングテスト					
7m得点/総数	A 2/2	B 1 1809	チームタイムアウト	2 1136	3 後				チームタイムアウト	1 2646	2 2241	B 0/0 7m得点/総数					
No.	岩手県		G	W	2'	2'	D	DR	No.	福岡県		G	W	2'	2'	D	DR
1	川村 茗								1	大村 杏美							
2	鈴木 歩虹								2	岡崎 涼叶		5					
3	吉田 理紗		3						3	赤塚 未空		3					
4	川村 希咲		10						4	山脇 みなみ		1					
5	杉田 澪		1						5	池原 果音		4					
6	高橋 珠有子								6	小林 輝莉		5					
7	江上 葵		2						7	神谷 リー		7		1			
8	紺野 佑海								8	久保田 華実			1				
9	里村 采音		3	1					9	東江 莉佳		1					
10	山崎 萌華								10	牧 優花							
11	柳原 ひとゑ								11	松本 莉乃							
12	水野 有彩								12	藤岡 蘭							
監督A	小澤 俊								監督A	田中 守							
役員B	遠藤 美南								役員B	森口 哲史							
									役員C	吳屋 良真							
									役員D	川口 詩織							
A 小澤 俊	チーム役員A署名				田中 守				B								

特記事項

レフェリー

鍋島 圭太 松村 和紀

鍋島 圭太 松村 和紀

TD

松本 幸介 山下 智紀

松本 幸介 山下 智紀

MO

松本 幸介

松本 幸介

得点(G), 勝利(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.58

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

試合結果・戦評報告書

競技日	10月 9日(月)	試合番号	C-1	回戦	2回戦
種別	成年女子	会場			霧島市横川体育館

Aチーム名		Bチーム名	
岩手県		福岡県	
得点合計	小計	小計	得点合計
19	7	前半	13
	12	後半	13
		第1延長前半	
		第1延長後半	
		第2延長前半	
		第2延長後半	
		7mTC	

戦評

岩手県のスローオフで始まった成年女子2回戦。岩手県のミスから福岡県⑤池原が速攻でシュートを狙うも、岩手県①川村が阻止する。その後も福岡県はチャンスを作るも、岩手①川村が好セーブを連発し、膠着状態が続く。前半4分、ようやく、岩手県の④川村がミドルシュートを決め、先制する。すぐさま、福岡県も⑦神谷がサイドシュートを決め同点に追いつく。前半7分、福岡県が退場者を出すも岩手県はなかなか攻撃のリズムを掴めない。逆に福岡県②岡崎がサイドシュートを決め、数的不利の時間帯を同点で切り抜ける。岩手県は、③吉田のミドルシュートで反撃の機会を窺うも、福岡県は固いディフェンスから⑥小林、②岡崎が連続で速攻を決め、流れを渡さない。リズムに乗り切れない岩手県は、18分9秒にタイムアウトを申請。流れを変えたい岩手県だったが、福岡県④山脇に速攻を決められてしまう。その後は、互いに点と取り合う展開となったが、後半24分57秒に福岡県が退場者を出した隙に、岩手県が⑦江上と④川村の連続得点で点差を縮める。リズムを掴んだかと思われた岩手県だったが、ここから福岡県が③赤塚や⑥小林など5連続得点を決め、前半を6点リードで折り返す。

後半立ち上がりは、前半の勢いそのままに福岡県⑥小林、③赤塚が連続得点を決める。岩手県は⑤杉田の速攻で反撃。その後、互いにミスが続く時間帯から、先に抜けだしたのは、岩手県。④川村がミドルシュートや7mTなど3連続得点を決め、徐々に点差を縮める。流れを取り戻したい福岡県は、③赤塚の豪快なロングシュートを皮切りに、怒涛の5連続得点。岩手県も③吉田のサイドシュートや⑨里村のステップシュートなどで粘りを見せるも、福岡が26対19で逃げ切り、明日の準々決勝進出を決めた。岩手県は、④川村が10得点するなど、最後まで粘り強く戦ったが、一歩及ばなかった。

	記載者氏名	肝付 啓輔
	送信日時	10月 9日(月) 16:35